

受付印		審判 家事調停申立書 事件名(戸籍訂正)						
		この欄に申立手数料としての収入印紙をはる(はった印紙に押印しない)。 1件について甲類審判 800円分 印紙 乙類審判1,200円分 調停1,200円分 (注意) 登記手数料としての収入印紙を納付する場合は、登記手数料としての収入印紙は、はらずにそのまま提出する。						
貼用収入印紙	円	準口頭		関連事件番号	平成	年(家)	第	号
予納郵便切手	円							
予納収入印紙	円							
〇〇家庭裁判所 御中 平成〇年〇月〇日		申立人 (又は法定代理人など) の署名押印 又は記名押印		甲野三郎 (印)				
添付書類		※標準的な申立添付書類については、手続の概要と申立ての方法のページ中の「申立てに必要な書類」欄をご覧ください。						
申立人	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 〇〇府 〇〇県 〇〇市〇〇町〇丁目〇番地						
	住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇アパート〇〇号室 (方)						
	連絡先	〒 - 電話 () (注: 住所で確実に連絡できるときは記入しないでください。) (方)						
	フリガナ氏名	コウノ サブロウ 甲野 三郎 大正 昭和 〇年 〇月 〇日生 平成						
	職業	会社員						
※	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 府県						
	住所	〒 - 電話 () (方)						
	連絡先	〒 - 電話 () (方)						
	フリガナ氏名	大正 昭和 年 月 日生 平成						
	職業							

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、申立人、相手方、法定代理人、事件本人又は利害関係人の区別を記入してください。

申 立 て の 趣 旨
本籍 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番地 筆頭者甲野太郎の戸籍中、 三郎の父母との続柄欄に「二男」とあるのを、「三男」と訂正すること を許可する、との審判を求めます。
申 立 て の 実 情
1 申立人は、昭和〇年〇月〇日に、父甲野太郎、母花子との間の三男と して出生しました。
2 申立人の父は、申立人の出生届の際、申立人の兄次郎が出生間もなく 死亡していたこともあって、出生届書の父母との続柄欄に「二男」と誤 記したため、そのような戸籍の記載がなされました。
3 その後、戸籍謄本を必要とする機会もありませんでした。就職に際 し、戸籍謄本を取り寄せてみたところ、父母との続柄欄に「二男」と記 載されていることが分かりました。
以上の事情にありますので、申立ての趣旨のと通りの審判を求めます。

(注) 太枠の中だけ記入してください。